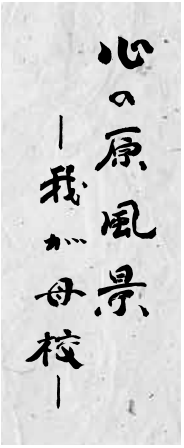

佐渡市立両津中学校

当校は、昭和35年に創立した「日出づる東中」こと東中学校と、「俊英南中」こと南中学校が、それぞれ輝かしい53年の歴史に幕を閉じ、両校の統合により昨年4月に「佐渡市立両津中学校」として誕生しました。

両津湾を望む春日台に新設された校舎

今春3月、この両校の精神を引き継いだ第1回卒業生55人が両津湾を望む春日台の学舎から巣立ちました。

4月、校内に目を転じれば、3年生は東中と南中の制服を着用し、1・2年生が身にまとう両津中の制服の3種類が見られ、新進気鋭の活気に満ちあふれています。

当校の教育目標の「あるべき生き方を学ぶ生徒」は、育てたい生徒の期待像、教職員の指針です。そして、その具現化を図るために、生徒と教職員との英知を結集し、さまざまな教育活動を展開しています。

ここでは昨年の9月に実施した創立記念行事「校歌の情景を味わおう」について紹介します。

一昨年度、公募により「両津中学校校歌」が制定されました。その校歌の歌詞には「ゆるぎなき大佐渡の峰」「心を映す加茂湖の鏡」「きらめく波を見た両津湾」と雄大な自然が表現されています。この校歌の表す情景を体感するために、学区の黒姫トンネル前から大川姫崎集会場までの両津湾沿いの32・5㎞を歩きました。また両津の商店街もコースに入れ、地域の方に生徒の歩く様子を見ていただくことで、「新生両津中」をアピールしました。

完歩することができた生徒の一人は、「自分に自信をもつことができました」と語っていました。

創立記念行事
「校歌の情景を味わおう」

また、チェックポイントや休憩所として地域から公民館等の施設を快く提供していただきました。そして、PTAボランティア、郵便局や佐渡東警察署等の関係機関に支えられ実施することができました。

今年度は、9月23日の秋分の日、祝日に開催します。ぜひ、多くの地域の方々からさまざまな形で参加いただき、地域ぐるみでマナーやモラル、社会性を醸成していく取組にしていきます。

今後も学校と家庭、地域が強い絆で繋がり、教育活動を推進していくことにより、新生両津中にふさわしい伝統や誇りを築いていきます。

◆教育委員会学校教育課
（両津支所内）☎23―4898

生活情報 さど

「あやしい」と思ったら、契約前に消費生活センターへ

勧誘には、即答しないで！
～「相談してから、連絡します」～

高齢者をねらった詐欺による被害が増加しています。

「あなただけ、特別にお知らせします」「すぐに手続きしないと裁判にかけます」などと言って契約を急がせるのは、間違いなく悪質な業者です。

次のような方法で撃退してください。

①「すぐに返事をすることはできません」「家族や消費生活センターに相談をします」と伝える。

②相手方の連絡先（電話番号と担当者の氏名）を聞いて、メモをする。

③いったん電話を切り、家族や消費生活センターに相談する。

悪質な業者は、

○他の人に相談することをやめさせようとする

○すぐに返事をするように急がせる。何回も連絡してくる

○連絡先を教えない、または嘘の連絡先を教える

などの傾向があります。

おどされたり、急がされたりして家族や周りの人に相談するのが困難な場合は、**相手に返事をする前に**消費生活センターに連絡してください。

自分の財産を守るのは、あなた自身です。

「こんなことを言ったら失礼ではないか」「待たせたら申し訳ない」などと遠慮せず、「あやしいな」と感じたらきっぱりと断りましょう。

心配なときは、早めに消費生活センターにご相談ください。

お問い合わせ

佐渡市立消費生活センター
（佐和田行政サービスセンター内）
（平日）午前9時～午後4時
☎57―8143